

第71期 事業のご報告

2020年4月1日から
2021年3月31日まで



中国工業株式会社

<証券コード：5974>

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。

また、平素より当社グループの事業運営につきまして格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社の第71期の事業の概況及び業績についてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により急激に減速し、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって持ち直しの動きがみられたものの、感染拡大の懸念があり先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループを取り巻く事業環境は、L P ガス関連製品を中心とする主要事業の高圧機器事業においては、L P ガスと電力や都市ガスとの小売り自由化による影響を受け競争激化が続き、鉄構製品関連業界においては、設備投資需要に力強さを欠いた状況で推移し、また物流業界においては新型コロナウイルス感染症拡大により製造業の生産が低迷する中、生産関連貨物取扱量が低調に推移するなど、総じて厳しい状況が続いております。一方、施設機器事業の市場である畜産業界においては、飼育数の増頭・増羽や飼料物流の合理化等に伴う投資により比較的好況に推移しております。

このような経済情勢のもと、当社グループは受注・価格競争が激化するなか、引き続き売上の拡大や販売価格の是正に努め、高圧機器事業が増収となりましたものの、鉄構機器事業、施設機器事業及び運送事業は減収となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は128億78百万円（前期比1億14百万円の減収）となりました。利益面においては、売上高が減少しましたものの販管費の減少等により、営業利益は92百万円（同51百万円の増益）に、経常利益は1億44

百万円（同55百万円の増益）に、親会社株主に帰属する当期純利益は1億24百万円（同34百万円の増益）となりました。

なお、配当につきましては、株主のみなさまへの安定配当を経営の重要な課題と位置づけ、当期の業績と今後の事業展開に必要な内部留保の確保及び今後の業績見通しを勘案しながら適切な配当政策を採ることを方針としております。

この方針に基づき、当期の配当につきましては、当期の利益と今後の見通しを総合的に勘案し、当期末の配当を前期と同額の1株あたり15円とさせていただきました。

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響から依然として不透明感が払拭されない状況が予想されます。

また、当社グループを取り巻く事業分野においては、受注・価格競争激化に加え、原材料価格の上昇など収益環境は引き続き厳しい状況となるものと予想されます。

このような状況のもと当社グループは、受注の拡大や更なるコストダウン、主要材料の値上げに対応し販売価格の是正に努めるとともに、引き続き営業の拡充に取り組み、経営の効率向上を推進し、安定した利益を確保してまいる所存であります。

株主のみなさまには、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう切にお願い申し上げます。

2021年6月

取締役社長 の むら ま こと
野村實也

営業の概要

セグメント別の営業状況

《高圧機器事業》

主要製品であるLPガス容器の更新需要減少により販売数量が減少したものの、LPガスプラント工事の受注が増加し、事業全体の売上高は81億53百万円となり、前期を2億26百万円（2.9%）上回りました。



高圧ガス容器



LPガスプラント

《鉄構機器事業》

鉄構製品の受注は増加したものの、個別受注物件が減少したことにより、事業全体の売上高は4億65百万円となり、前期を22百万円（4.7%）下回りました。



コイル焼鈍炉用インナーカバー
(ステンレス製・直径2.5m×高さ5.0m)

《施設機器事業》

畜産分野の主力製品である飼料タンクの需要は前期並みに推移しましたが、他の畜産機器の売上が減少したことにより、事業全体の売上高は19億4百万円となり、前期を55百万円（2.8%）下回りました。



飼料タンク

《運送事業》

新型コロナウイルス感染症等の影響により貨物取扱量が減少したことにより、事業全体の売上高は23億53百万円となり、前期を2億62百万円（10.0%）下回りました。



引越業

——主要営業品目——

高圧機器事業	高圧ガス容器（LPガス及びその他の高圧ガス）、LPガスバルク貯槽、LPガス貯槽、その他の高圧ガス貯槽の製造販売、高圧ガス製造・消費プラント及び関連設備の設計施工及び検査、オールプラスチック（コンポジット）容器の製造販売
鉄構機器事業	鉄鋼メーカー向け熱処理用インナーカバー、その他各種鉄構製品の製造販売
施設機器事業	飼料用タンク及びコンテナ、畜産機材、薬品タンク、脱臭装置及びその他各種FRP（強化プラスチック）製品の製造販売
運送事業	一般区域貨物運送業、引越業、倉庫業

プラコンポ20kg容器の開発・発売

創立70周年に合わせて2020年10月にL P ガス用オールプラスチック製複合容器（コンポジット容器）のプラコンポ20kg容器を発売いたしました。

従来の鋼製容器に比べ軽量で運搬などでの労力低減が図れ、耐腐食性・残液の目視確認・外観性に優れるなどの特徴を活かし拡販に取り組んでおります。

鋼製容器と同様に使用期限を20年に、容器再検査の期間を5年とする特別認可も取得しております。

当該容器は、当社が国内で初めて製造・販売を開始したもので、今後機種を追加し従来製品との相乗効果を見込みつつ近い将来においてコア製品のひとつとするべく売上拡大に努めます。

L P ガス以外の水素他一般高圧ガス用一般複合容器の開発・設計・製造・販売にも対応しております。



連結財務諸表

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	前期末 2020年3月31日	当期末 2021年3月31日
資産の部		
流動資産	5,694	5,569
現金及び預金	706	550
売上債権	3,821	3,810
その他	1,166	1,209
固定資産	5,387	5,909
資産合計	11,082	11,479
負債の部		
流動負債	4,360	4,508
仕入債務	2,411	2,309
短期借入金	1,296	1,406
その他	652	793
固定負債	2,292	2,215
負債合計	6,653	6,724
純資産の部		
株主資本	3,705	3,768
資本金	1,710	1,710
資本剰余金	329	329
利益剰余金	1,801	1,876
自己株式	△ 134	△ 147
その他の包括利益累計額	351	584
非支配株主持分	371	402
純資産合計	4,428	4,755
負債純資産合計	11,082	11,479

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等

(2020年4月1日から)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
2020年4月1日残高	1,710	329	1,801	△ 134	3,705
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 48		△ 48
親会社株主に帰属する当期純利益			124		124
自己株式の取得				△ 12	△ 12
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計			75	△ 12	62
2021年3月31日残高	1,710	329	1,876	△ 147	3,768

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	前 期	当 期
	2019年4月1日から 2020年3月31日まで	2020年4月1日から 2021年3月31日まで
売 上 高	12,992	12,878
売 上 原 価	10,355	10,279
売上総利益	2,637	2,599
販売費及び一般管理費	2,596	2,507
営業利益	40	92
営業外収益	69	76
営業外費用	21	24
経常利益	88	144
特別利益	61	84
特別損失	16	6
税金等調整前当期純利益	133	222
法人税、住民税及び事業税	41	67
法人税等調整額	△ 11	6
当期純利益	103	147
非支配株主に帰属する当期純利益	13	23
親会社株主に帰属する当期純利益	90	124

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

変動計算書（要旨）

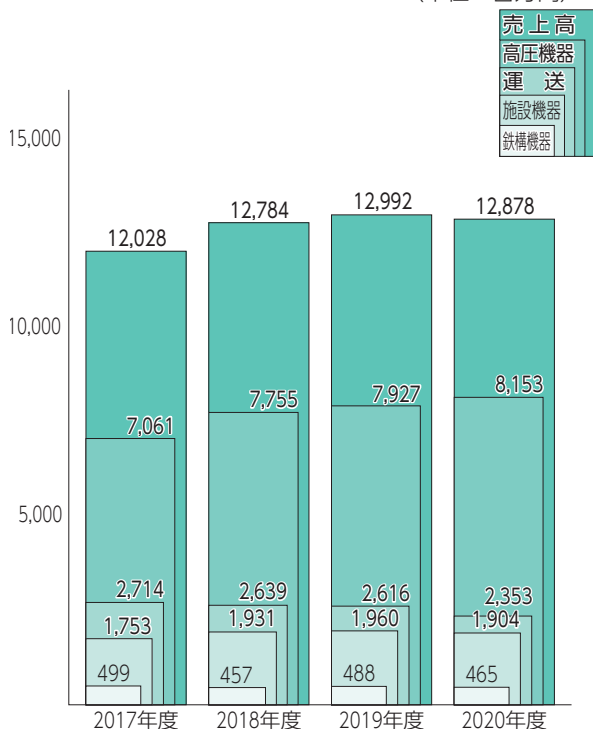
2021年3月31日まで）

（単位：百万円）

その他の包括 利益累計額	非支配 株主持分	純資産合計
351	371	4,428
		△ 48
		124
		△ 12
232	30	263
232	30	326
584	402	4,755

《売上高の推移（連結）》

（単位：百万円）



グループ会社

連結子会社（2社）

- ・中鋼運輸株式会社
- ・高圧プラント検査株式会社

非連結子会社（4社）

- ・有限会社エヌシーケー
- ・三慶商事有限会社
- ・第一興産有限会社
- ・豊栄プレス有限会社

連結キャッシュ・フロー計算書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(単位：百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	486
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 337
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 307
現金及び現金同等物の増加額	△ 157
現金及び現金同等物の期首残高	473
現金及び現金同等物の期末残高	316

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業成績及び財産の状況の推移

《連結》

区 分	2017年度 (第68期)	2018年度 (第69期)	2019年度 (第70期)	2020年度 (第71期) (当期)
売 上 高 (百万円)	12,028	12,784	12,992	12,878
経 常 利 益 (百万円)	119	113	88	144
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	92	64	90	124
1株当たりの当期純利益 (円)	27.25	18.91	26.85	38.16
総 資 産 (百万円)	11,433	11,070	11,082	11,479
純 資 産 (百万円)	4,659	4,437	4,428	4,755
1株当たりの純資産額(円)	1,267.40	1,202.13	1,241.06	1,339.76

※ 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)を第69期から適用しており、第68期の総資産の金額については、当該会計基準等を選って適用した後の金額となっております。

《個別》

区 分	2017年度 (第68期)	2018年度 (第69期)	2019年度 (第70期)	2020年度 (第71期) (当期)
売 上 高 (百万円)	9,295	10,096	10,344	10,476
経 常 利 益 (百万円)	49	75	59	88
当期純利益 (百万円)	70	53	80	104
1株当たりの当期純利益 (円)	20.70	15.70	23.69	31.95
総 資 産 (百万円)	8,755	8,324	8,432	8,800
純 資 産 (百万円)	3,967	3,744	3,724	3,989
1株当たりの純資産額(円)	1,161.51	1,096.54	1,129.45	1,217.38

※ 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)を第69期から適用しており、第68期の総資産の金額については、当該会計基準等を選って適用した後の金額となっております。

個別財務諸表

貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	前期末 2020年3月31日	当期末 2021年3月31日
資産の部		
流動資産	4,684	4,529
現金及び預金	229	16
売上債権	3,332	3,344
その他	1,123	1,168
固定資産	3,747	4,270
資産合計	8,432	8,800
負債の部		
流動負債	3,013	3,114
仕入債務	2,081	2,012
短期借入金	389	479
その他	541	621
固定負債	1,694	1,696
負債合計	4,708	4,810
純資産の部		
株主資本	3,378	3,421
資本金	1,710	1,710
資本剰余金	329	329
利益剰余金	1,400	1,455
自己株式	△61	△74
評価・換算差額等	345	568
純資産合計	3,724	3,989
負債純資産合計	8,432	8,800

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変

(2020年4月1日から)

	株 主 資 本				利 益 剰 余 金
	資本金	資本剰余金	資本剰余金	資本剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金
2020年4月1日残高	1,710	329	0	329	318
事業年度中の変動額					
剰余金の配当					
当期純利益					
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)					
事業年度中の変動額合計					
2021年3月31日残高	1,710	329	0	329	318

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	前 期	当 期
	2019年4月1日から 2020年3月31日まで	2020年4月1日から 2021年3月31日まで
売 上 高	10,344	10,476
売 上 原 価	7,972	8,125
売上総利益	2,372	2,350
販売費及び一般管理費	2,354	2,294
営業利益	17	56
営業外収益	56	50
営業外費用	14	18
経常利益	59	88
特別利益	57	78
特別損失	14	6
税引前当期純利益	102	160
法人税、住民税及び事業税	26	48
法人税等調整額	△ 3	7
当期純利益	80	104

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

動計算書（要旨）

2021年3月31日まで）

（単位：百万円）

資 本		自己株式	株主資本 合 計	評価・換算 差額等	純資産 合 計
剰 余 金	利 益 剰 余 金				
その他 利益 剰余金	利益 剰余金 合 計				
1,081	1,400	△ 61	3,378	345	3,724
△ 49	△ 49		△ 49		△ 49
104	104		104		104
		△ 12	△ 12		△ 12
				222	222
55	55	△ 12	42	222	265
1,136	1,455	△ 74	3,421	568	3,989

株式の概況 (2021年3月31日現在)

(1) 株式の総数

①発行可能株式総数	8,000,000株
②発行済株式の総数	3,420,000株

(2) 株主数

8,196名

(3) 大株主

株主名	持株数	持株比率
日本製鉄株式会社	167,600株	5.11%
株式会社広島銀行	110,000	3.35
佐々木秀隆	100,000	3.05
株式会社宮入バルブ製作所	99,000	3.02
張平華	90,700	2.76
日本鉱泉株式会社	60,000	1.83
中鋼運輸株式会社	59,084	1.80
日本証券金融株式会社	54,800	1.67
損害保険ジャパン株式会社	50,000	1.52
藤原重雄	49,100	1.49

※1. 持株比率は小数第3位を切り捨てて表示しております。

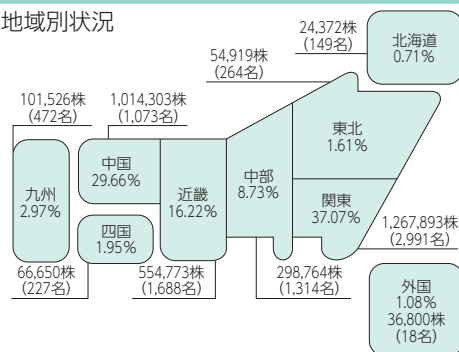
※2. 当社は自己株式を142,761株保有していますが、上記大株主からは除いております。

※3. 持株比率は、自己株式数(142,761株)を控除して算出しております。

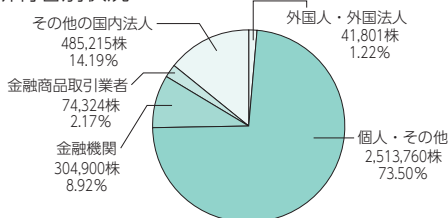
※4. 日鉄日新製鋼(株)は2020年4月1日付で日本製鉄(株)と合併し日本製鉄(株)に商号変更しております。

(4) 株式分布状況

① 地域別状況



② 所有者別状況



会社の概要 (2021年3月31日現在)

設立 昭和25年10月4日
資本金 17億1,000万円
従業員数 285名

《事業所》

本社事務所	呉市広名田 1-3-1	☎0823-72-1212
高圧機器工場	呉市広名田 1-3-1	☎0823-72-1215
鉄構機器部	呉市広名田 1-5-5	☎0823-72-1617
施設機器部	呉市広名田 1-5-5	☎0823-72-1615
営業推進部	千代田区神田東松下町27	☎03-3256-4411
東京支社	千代田区神田東松下町27	☎03-3256-4411

その他支店、営業所

仙台支店 名古屋支店 大阪支店 広島支店 福岡支店
札幌営業所 富山営業所 高松営業所 鹿児島営業所
帯広出張所

役員 (2021年6月29日現在)

代表取締役社長	野村 實也
取締役常務執行役員	細川 光一
取締役執行役員	中野 敏
取締役	竹内 秀樹
取締役	河野 隆
常勤監査役	松村 靖男
監査役	永島 靖朗
監査役	齊藤 明広
常務執行役員	小田 和守
執行役員	鈴木 亘
執行役員	山口 雄司
執行役員	山口 諭

株 主 メ モ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 (二部)
公告の方法	電子公告 公告掲載URL http://www.ckk-chugoku.co.jp/koukoku/ (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、広島市において発行する中国新聞に公告いたします。)
単元株式数	100株
証券コード	5974

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等の各種お手続きについて
 - 株主様の口座がある口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
 - 証券会社等に口座がないため、特別口座に記録された株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。